

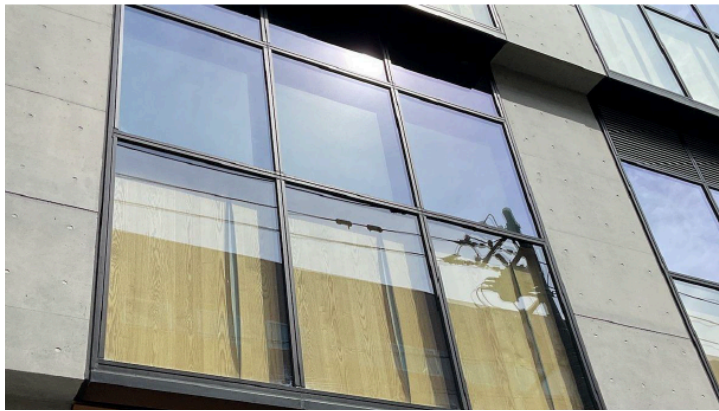
中央区複合庁舎 外壁のガラス内側木材シートの改善工事について

中央区複合庁舎にて、外壁のガラス内に貼り付けた木材シートに捲れが生じているため、この度、事業者による改善工事を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

1 経緯と現状

令和6年12月27日に引き渡しを受けた中央区複合庁舎において、外壁のガラス内に貼り付けた木材シートの捲れが生じ、令和7年4月4日に、事業者（さっぽろシビックパートナーズ）から、状況と原因の究明と対策の検討を行う旨報告を受けました。木材シートの捲れは、ガラス内側にこもる熱の影響と考えられたため、特に夏場における温度や湿度の状況を測定し、原因究明と工事方法の検討を行うこととしました。

当初は、建物南面に集中していましたが、現時点で東西面や北面含めた全面で木材シートに捲れが生じています。なお、木材シートは、軽量でありガラス内側にあるため、外部へ落下する危険性はなく、美観以外に建物性能への影響はありません。



2 原因と工事方法等について

(1) 原因

外壁の木材シートは外壁のガラス内側に設置したスチールパネルに接着剤で貼り付けた仕様となっており、捲れの原因はガラスの内側で、熱がこもりやすく、設計時の想定を上回る過酷な温度環境となったため、木材シートに伸縮が生じ、捲れが発生したものと考えられます。

(2) 工事方法

外観のイメージを損なわずに長期にわたり美観を保つために、ガラス内の木材シートを覆う形で木目調アルミ複合板を全面に設置します。

なお、工事にあたっては、建物全体に段階的に足場を設置し、ガラスを取り外しながら作業を行います。

(3) 工事期間（見込み）

令和8年8月17日から令和9年8月31日

※積雪により工事が出来ない冬季（令和8年12月頃から令和9年4月頃）を除く

(4) 費用負担

事業者による負担（市の負担は生じません）

3 改善工事における利用者への影響について

是正工事期間中も、複合庁舎は通常どおり開庁いたします。

工事の実施にあたっては、歩行者や車両の動線に十分配慮し、安全対策を講じた上で進めてまいります。以下の影響が生じる見込みです。皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- 足場の設置により一部の窓からの景観が損なわれるほか、音の出る作業については極力配慮して進めますが、一部で作業音が発生する場合があります。
- 工事期間中のうち約4か月間、4階テラスの開放を一時休止いたします。